

デザインと色材の関わり —彩色・加飾のための材料— & 研究グループ活動報告会

色彩教材研究会では、特別セミナーと研究グループ活動報告会を開催いたします。

特別セミナーでは、塗料や印刷インキをはじめ、建築物や工業製品などを彩色するための着色材料（色材）の主な特徴や用途を解説します。また、建築・グラフィック・プロダクト等のデザイン分野における、材料選択の考え方や色彩表現の事例を、豊富なビジュアルとともにご紹介します。現場の立場から、色材について網羅的にご紹介できる機会は中々ありません。プロフェッショナルな方にも、通常は公開されることが少ない情報も含まれていますので、この機会をお見逃しなく。

活動報告会では、今年度より新しくスタートした、研究会会員の有志による研究グループの活動状況について、ご報告いただきます。また、これまでに当研究会や研究グループで開発してきた各種教材をご紹介・頒布いたします。

当研究会会員に限らず、「色彩教育」や「色彩教材」に興味をお持ちの方々の意見交換や交流の場として、ぜひ多くの方にご参加いただければ幸いです。

主査 永田 泰弘

【テーマ】

《特別セミナー》

デザインと色材の関わり —彩色・加飾のための材料—

■ 内容

- 1) 色再現の原理
 - 色が見えるしくみ
 - 色再現の原理
 - 顔料と染料
- 2) 彩色・加飾に用いられる様々な色材
 - 塗料
 - 印刷インキ
 - プラスチックの着色剤
 - 色材の発色性と耐久性について
- 3) デザイン領域と色材の関わり
 - 建築・空間デザインと色材
 - パッケージデザインと色材
 - プロダクトデザインと色材



■ 講師

竹下 友美

(DIC カラーデザイン株式会社 / 当研究会幹事)

北里大学理学部化学科卒業後、2005年よりDICカラーデザイン(株)に勤務。コンサルティング事業部所属。各種カラーセミナーの講師を務める他、カラー調査・分析・提案、各種色見本の企画・制作、印刷物の色彩管理など、カラープランナーとして幅広く活動中。色のユニバーサルデザインの普及活動にも携わる。趣味は二胡演奏。日本色彩学会代議員。A・F・T認定色彩講師。JAGAT認定色評価士。

《活動報告会》研究グループの活動紹介 / 各種教材紹介

※各種教材は希望者の方に有料頒布します(詳細は、別途ホームページにて掲載予定)

